

ブックステーションはびきのコロセアム ☎ 937-7210(火・木・金曜日 13:30～16:30) ブックステーション青少年児童センター ☎ 952-0032(月～土曜日 9:00～17:00)
古市図書館 ☎ 958-0050(水～日曜日 10:00～17:30)

読んでみませんか?

～新刊案内～

『わたしは妊婦』

大森 兄弟／著 河出書房新社



母になることへの不安、夫の優しさの影に潜むエゴ…男兄弟2人のユニット作家が、体験できるはずのない妊婦生活の「怖さ」を見事に描いた作品です。

『ランドセル俳人の五・七・五』

小林 凜／著 ブックマン社



超未熟児で生まれ、小学校入学と同時に始まったいじめによって、不登校になった少年。彼に生きる希望を与えてくれたのが、俳句の世界でした。

『すいぞくかんのみんなの1日』

松橋 利光／写真

なかの ひろみ／文 アリス館



マンボウ、ペルーガ、ペンギン、カエル。人気者の水の生き物たちは、どんな毎日をごしているのかな？ふだんは見られない水族館の裏側をのぞいてみませんか。

『はこちゃん』

かの ゆうこ／文

江頭 路子／絵 講談社



はこちゃんの名前は漢字で「葉子」。男の子に「葉っぱの子」とからかわれた彼女が、お母さんに教えてもらったその名前の由来とは。

おはなし会

- | | | |
|-----------------------------|---------|---------------------------------------|
| 6月 2日(日) | 陵南の森図書館 | 14:00 |
| 6月 8日(土) | 羽曳が丘図書館 | 15:00 |
| 6月 9日(日) | 陵南の森図書館 | 14:00 |
| 6月12日(水) | 東部図書館 | 10:30 |
| 6月15日(土) | 陵南の森図書館 | 15:00 |
| 6月15日(土) | 古市図書館 | 15:00 |
| 6月16日(日) | 陵南の森図書館 | 11:00(小さい子向き)
11:30(少し長いお話を聞ける子向き) |
| 6月22日(土) | 丹比図書館 | 10:30 |
| 6月22日(土) | 羽曳が丘図書館 | 15:00 |
| 6月23日(日) | 陵南の森図書館 | 14:00 |
| 6月2日(日)、9日(日)、16日(日)、23日(日) | 中央図書館 | 13:30 |

今月の休館日

6月30日(日)

※月末日を除き、図書館は日曜・祝日も開館しています。

サラダボール

『人を想う』

先日、大学時代の恩師が長年勤めた大学を退職されたことを記念して、ホテルでパーティーが開かれ、出席してきました。

パーティーは、教え子を中心に大学関係者、知人など総勢100人を超える出席者で、終始にぎやかに大盛況でした。なかでも、恩師に対する感謝の思いを伝えるため、出席者全員がステージへ上がりそれぞれが言葉を贈る場面では、先生の人柄がよくわかり和やかな時間が流れていきました。

贈る言葉の多くは、先生と過ごした時の特に印象に残っている出来事でした。しかも、「学業を頑張った。」や「研究のお役に立って。」ということよりも、

「趣味や娯楽のことを多く教わった。」

や「先生と一緒によくはしゃいだ。」というような思い出を語る事が多かったと記憶しています。

「趣味や娯楽」などの思い出が、会場の雰囲気をも明るくするという事もあるのですが、忙しい毎日や自分自身のことに多くの時間を割くことができない日々の中でも、その記憶は心の中に深く刻まれているでしょう。

しかし、隣で話す友人の印象に残っている出来事を、同じ場面にはたはずの私はすっかり忘れていました。同じ場所、同じ時間に同じ思い出を共有していても、感じ方や記憶の残り方は人によって違うのだと思います。

それぞれ感じ方が違うにもかかわらず、恩師はこれだけ多くの人たちに慕われ、信頼されています。それは、

教え子たちの成長を願い、卒業後の将来に思いをはせ、誠心誠意接してくれたその真心が伝わったからではないかと思えます。

恩師のように私たち一人ひとりが、日常生活の中で自分自身のことと同じように、自分以外の人のことを考え行動することができれば、もっと豊かな毎日になることでしょう。

恩師は最後のスピーチで、「今後は教え子の仕事を手伝い、自身が研究してきた電子工学の未来のため、そして後進の育成のために努める。」と語りました。70歳になる恩師のような社会貢献はできなくても、困っている人がいればそっと手を差し伸べることのできるような、自分なりに人のことを想う生き方をしたいと心から思いました。

はびきの しじんけんけいはつすいしんきょうぎかい
羽曳野市人権啓発推進協議会